



南風にのって

思いやりのある子

よく考える子

健康でたくましい子

令和5年4月11日
令和5年度
千葉市立土気南小学校
学校だより 第2号
TEL 043-294-6331

「生命（いのち）の安全教育月間」について

千葉市は、子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」として、子どもたちに生命の尊さや素晴らしさ、自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であること等を伝えます。

本校においても、目指す子ども像の一つとして「思いやりのある子」（自分のことも相手のことも大切に
する子）を掲げて教育活動を進めてまいります。具体的には道徳や学級活動、保健学習などを通して、児童
一人一人が「自分はかけがえのない命（存在）」であり、同じように「相手もかけがえのない命（存在）」
であることを理解し、「自分を大切にすること」ができ、同じように「相手を尊重し大切にすること」が
できる心と態度をはぐくむようにしていきます。

人権教育についても、人権に関する知的理解と人権感覚の涵養を基盤とし、自分の人権を守り、他者の人
権を守ろうとする意識・態度・行動力の育成に努めていきます。

本校の「生命の安全教育月間」の取組

全児童対象	学級活動の時間に「子どもの権利リーフレット」を活用し、子どもの権利について教えます。（5月中旬頃を予定しています。）
全児童対象	いのちを大切に放送集会で「プライベートゾーン」について教えます。（4月25日を予定しています。）
1年生対象	学級活動の時間に、生命の安全教育の教材を活用し、「水着で隠れた部分」は自分だけの大切なところであることや、相手の大切なところを見たり触ったりしてはいけないこと、いやな触られ方をした場合の対応等を教えます。
5年生対象	学級活動の時間に、生命の安全教育の教材を活用し、SNSで見えない相手とつながる危険性や安全な意思決定、行動選択について教えます。（5・6年生は4月28日に情報モラル教室も予定しています。）
3年生対象	CAP絵本の読み聞かせを行い、子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心と体を守るための予防方法を教えます。

相談体制

- ・「子どもにこにこサポート」や「相談窓口」の案内を全校児童に配布し、周知を図ります。
- ・相談用紙は、児童昇降口に常設しています。
- ・相談用紙は、毎年4月・7月・10月・12月という児童が悩みを抱えやすい時期に全員に配布します。

点検

- ・管理職が不定期に1日に数回、校舎を巡視し死角を点検します。空き教室や特別教室が施錠できているかを確認します。他の職員もトイレ内の点検を含め、校内を見回るようにしています。
- ・鍵については管理職が一元管理しています。



東昇降口には、子ども人権110番のポスターと人権教育のマスコットが掲示してあります。

東昇降口には、「子どもにこにこサポート」の相談用紙が常設されています。児童がいつでも使えるようにしています。



校長室の入り口には、「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり宣言」が掲示されています。



土気南小学校のホームページには、「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくりに向けて」(本校の取組)がアップされていますのでご覧ください。